

表彰状

株式会社深松組藤塚作業所
名取川藤塚二工区堤防災害復
旧工事 殿

右は産業安全の重要性を深く
認識し職場の災害防止に不断の
努力を払い平成二十四年十
一月二十日工事着手以来平
二十六年三月三十一日竣工に至る
まで全工期を通じ無災害の
成績をあげたことは他の範と
するに足る
よってここにこれを表彰する

平成二十六年五月二十六日

厚生労働省労働基準局長 中野雅之



深松組

安全確保徹底が奏功

名取川の河川復旧工で無災害

深松組（深松努代表取締役社長）は28日、仙台

河川国道事務所発注の「名取川藤塚2工区堤防災害復旧工事」で無事故

・無災害を達成し、宮城労働局から無災害記録証が授与された。林正次環境安全部次長は「パトロールをはじめ、作業員の安全確保を徹底した」と説明した。

宮城労働局で執り行わ

坂元土木部工事長（左）と林環境安全部次長（右）

れた無災害表彰の伝達式では、庭山佳宏労働基準部長が深松組の安全管理行動の徹底や工事無災害をたたえた。多くの重機を使う現場では、作業員の接触事故を防ぐセンサー「みはりくん」を取り付け、作業員との接触事故防止に努めた。

施工地は名取川河口部で工区別に請け負ったほかの施工者と協議会を設置し、連携を図った。用地取得が難航したため、工法やスケジュールを変更・調整し、工期内に完了させた。

施工期間は24年11月20日～26年3月31日。操業日数は304日。期間中の平均労働者数は19人で、労働時間数は延べ4万7232時間。工事概要は、河川土工や地盤改良工、河川部と海岸部の築堤盛土や法覆基礎護岸工、藤塚排水路の移設など。請負金額は約4億9300万円。